

わたしたちの街に新しい発見

ふ♡れ♡あ♡い

いかた

7月号

No.15
平成18年
7月1日発行

生涯学習だより

発行■伊方町教育委員会 編集■生涯学習課 印刷■(株)豊予社

第22回 瀬戸地域運動会開催



今月の主な紙面

- 第22回 瀬戸地域運動会
- 向地区ふるさと祭り
- 伊方スポレク祭2006
- 三崎公民館ニュース
- いかた学童クラブ追加募集
- 新生児土俵入り希望者募集
- 町見郷土館から
- 図書館だより
- 人権シリーズ
- 広報 文芸

毎月第2日曜日は「家庭の日」です。

7月のテーマ

“楽しい夏をむかえよう”

(実践方法)

- 夏休みの生活設計について話し合おう。
- 地域の行事や少年団体の活動に親子そろって参加しよう。

教育委員長決まる

阿部博文教育委員長辞職に伴い5月9日(火)町議会において、教育委員の任命について提案され森清氏(湊浦)の同意を得ました。

このことを受けて、5月19日の教育委員会臨時会において、教育長に西川喜祐氏(川之浜)が選ばれました。

就任挨拶

教育委員長

西川 喜祐



して選任を頂きました。身の丈をも省みず、安易に受諾し、今、その重責を担うに当たり、忸怩たる思いで一杯であります。

然しながら、教育とは、日々進むを止めず、今日の基礎に明日を迎え、明日の答えに次を重ね、留まる事なく継続し続けるものと愚考します。

又、反面、教育の成果とは、物差しで推し測る事もならず、目標も同一とは言えないのが現実ではないかと考えます。

現在、各種報道では、教育基本法、基礎学力、総合学習、ゆとり教育等々、一般には馴染みの薄い活字が

並立しています。

いつも言われますように、教育とは、近い将来社会人として、立派に貢献できうる人材を育成する事が初期目的ではないかと考えます。

児童、生徒各々が、自分個人の立場を捉え、自分の個性を発見し、自己の存在感を自覚するのが教育の成功の証であると信じます。その事が「組織は、人なり」の例えが生きてくるとも考えます。

地域の皆様、行政及び教育関係の皆様には、「ご理解とご叱責を賜り、又、それを真摯に受けとめ、子ども達が「伊方町の未来を託す大

人の成長」に対応できる、委員会運営を目指し精力的に邁進する所存です。

最後に、小中学生の皆さんへ、私の好きな言葉「井戸を掘るなら、水の湧くまで掘れ」を送り、就任挨拶とさせていただきます。

教育委員

森 清



この度、伊方町教育委員に任命され就任いたしました。

なにぶん微力ですが、皆様方のご支援、ご協力を得ながら職責を務めてまいりたい所存です。

ご存じのように、学校教育では、子どもも教員も安心できる環境づくり・総合

的な学習の在り方・確かなる学力定着向上等、多くの課題があります。

社会教育では、各種の研修や環境づくりを通して、明るく住みよい地域社会をさらに進めていく必要があります。

皆様方のご指導をいただきながら、教育の振興、発展に務めてまいります。

教育委員名簿

委員長

西川 喜祐

委員長職務代行

塩崎 幸生

委員

松田 光一

森 清

教育長

田村ヤエ子

平成18年5月19日現在





伊方・瀬戸・三崎が合併してから2年目を向かえ5月28日(日)に第2回瀬戸地域運動会が盛大に開催されました。

当日は、心配された天気も晴れて、瀬戸地域を7組に分けて総合優勝、第2位、第3位、と得点競技及びJ A瀬戸支店杯及び漁業協

第22回 瀬戸地域運動会開催

第22回 瀬戸地域運動会地区対抗種目得点集計表

番号	チーム名 種 目		オ	青	ピ	紫	赤	黄	白
			塩 成	川之浜	田部・神崎・高茂・リゾート	大 久	三机・上倉・松之浜・高浦	大志小 江津島	足 佐 成 佐 市
4	二人の瀬戸	得点	14	12	8	4	10	6	2
12	記録への挑戦	得点	14	12	8	2	10	4	6
		累計							
16	玉 入 れ	得点	4	6	10	2	8	12	14
		累計							
20	目指せ！世界を	得点	2	6	10	12	14	8	4
		累計							
22	急げよ、急げ	得点	14	12	4	8	10	6	2
		累計							
総 合 成 績		得点	2	3	4	6	1	5	6
		累計	48	48	40	28	52	36	28
種 目 優 勝		得点	チ ー ム			表 彰 者			
総 合	優 勝		三机・上倉・松之浜・高浦			伊 方 町 長 杯			
	2 位		塩 成						
	3 位		川 之 浜						
種 目			優 勝	2 位	3 位	表 彰 者			
綱 引		き	三机・上倉・松之浜・高浦	大 久	田部・神崎・高茂・リゾート	八幡浜漁協瀬戸支所長杯			
こころ走快 クラブ対抗リレー	男子	藤川建設	川之浜ファミリー	足成月桂冠	瀬戸町商工会長杯				
	女子	瀬戸クラブ	川之浜おもしろ	朝日共販A					
校区対抗リレー		男女	大 久	川 之 浜	塩 成	伊 方 町 教 育 長 杯			
混成350歳リレー		地区 対 抗	大 久	塩 成	三 机	J A 西 宇 和 瀬 戸 支 店 長 杯			

同組合瀬戸支所杯、商工会杯などの争奪が繰り広げられました。

瀬戸地域の運動会は2年に1回の開催であることか



ら参加者は大いに盛り上がり、和気あいあいの中で競技が進められました。

各種成績は次のとおりです。



午前中は、ゲートボール場でバタンク大会が行われました。今年は23チームが強い日差しの中、和

また、前日にはもちつきが行なわれ九町小学校の児童が参加し、杵と臼を使った昔ながらのもちつきを体験しました。

5月21日(日)、向集会所を主会場に「第18回向地区ふるさとまつり」が盛大に開催されました。

まつり当日は晴天に恵まれ大勢の方々の参加と盛り沢山なプログラムで、子どもからお年寄りまで地域の方々みんなで交流を深め楽しい一日となりました。

やかな雰囲気の中で熱戦を繰り広げ爽やかな汗が光っていました。

会場では作品展示、ふれあいバザー、健康相談、リサイクルバザー、ゲーム大会が行われ、午後からの芸能発表大会では自慢のどを披露し、最後はもちまきが行われ盛り上がりしました。

ふるさとまつり盛大に開催

スポレク祭 2006 盛大に開催!

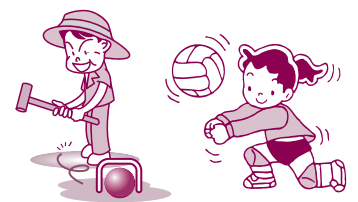
平成18年6月11日(日)伊方中学校グラウンドを主会場に伊方スポレク祭2006が開催されました。

今年度も昨年度同様、6月の開催ということで天候が心配されましたが、大会当日は快晴に恵まれ、盛大に実施されました。

尚、競技種目は、ペタンク・レクバレー・ソフトボール・ゲートボールの4種目で、地区対抗でおこなわれ小学生から高齢者まで約900名の選手・役員が集い、ひとつひとつのプレーに歓声を上げ、スポーツで楽しい1日を過ごしました。主な試合結果は下記のとおりです。



種 目	優 勝	準優勝	3 位	3 位
ペ タ ン ク(小学生の部)	豊之浦	中之浜	畑	
(高齢者の部)	大 浜	湊 浦	西	
(一般女子の部)	西	大 浜	畑	
(一般男子の部)	豊之浦	議 会 A	奥	
レ ク バ レ ー	中浦 A	河 内	田之浦	中浦 B
ソ フ ト ボ ー ル	湊 浦	中 浦	中之浜	小中浦
ゲ ー ト ボ ー ル	河内 A	中 浦	奥・西	



種 目	最 優 秀 選 手 賞	敢 闘 賞
ペ タ ン ク(小学生の部)	岡 崎 貴 彦(豊之浦)	石 崎 剛 基(中之浜)
(高齢者の部)	上 田 益 男(大 浜)	山 本 磨 里 子(湊 浦)
(一般女子の部)	徳 田 喜 代 美(西)	大 黒 ま さ み(大 浜)
(一般男子の部)	長 田 和 昭(豊之浦)	菊 池 孝 平(議 会 A)
レ ク バ レ ー	福 田 美 保(中浦 A)	松 田 く み(河 内)
ソ フ ト ボ ー ル	橋 本 泰 彦(湊 浦)	山 本 達 也(中 浦)
ゲ ー ト ボ ー ル	上 野 弘(河内 A)	足 利 保(中 浦)

わくわく 三崎公民館ニュース

ざったで三崎、続々と快拳!!

みさきインディアカチーム

少林寺拳法三崎支部 溜池・垣内ペア

全国大会出場おめでとう

みさきインディアカチームが第19回全国スポーツ・レクリエーション祭鳥取県10月21、24日開催)に、そして少林寺拳法三崎支部 溜池透奥太・垣内一将 組が少林寺拳法全国大会(北海道10月29日開催)への切符をものにしました。

スポーツで、ここ近年愛好者が急増しており、思ったよりハードですが、それでいて楽しく遊べる生涯スポーツです。みさきインディアカチームは、昨年の実績が認められ、愛媛県から1チーム、愛媛県インディアカ協会より全国スポーツ祭への推薦を受けました。これは高校野球の春の選抜甲子園大会に推薦されたようなものでも

のすごい快拳です。

また、少林寺拳法三崎支部の溜池・垣内組も愛媛県少林寺拳法大会一般組演武5段以上の部において見事最優秀賞を受賞し、全国大会への出場権を獲得しました。溜池、垣内両氏は、普段は子供達の指導をしながら稽古に励み、この快拳を達成しました。一足先に全国大会出場を決めた三崎バレーボールチームに続き、三崎地域から立て続けに3組の全国大会出場が決まり小さな町がスポーツにより活気付いているようです。3チームとも全国大会でふれあいと感動の輪を広げ、さわやかに佐田岬の風を起こしてほしいと願います。

がんばれ三崎スターズ!!



全国大会頑張るジョーのインディアカ



歪んだ体をポロン、ポロンと矯正

バランスボール教室開催

5月8日、三崎公民館においてバランスボール教室が開催されました。この日は12名の参加者があり、伊方サービス棟より講師に来て頂いた西野先生の指導により、バランスボールの効果と、基本的な活用方法を教わりました。不安定なボールの上で体を動かすことで無意識に体がバランスをとろうとしてバランス感覚はもちろん、姿勢矯正や転倒予防効果もあるそうです。受講生達は、ポヤン、ポヤンのボールに体を預けての運動に最初は戸惑っていましたが、西野先生の優しく

楽しい指導により、教室は終始笑い声が絶えず、少しずつ楽しくメニューをこなしていました。この教室は7月6日までの毎週木曜日に開催しております。是非皆さんも参加し美しい姿勢とバランス感覚を磨いてみませんか。



手を広げ、足を上げ姿勢を矯正

ドッジボールで汗流して、 お腹が空いてソーメン流して 『小学生交流ドッジボール大会＆ジャンボソーメン流し』



6月17日三崎総合体育館において、体協三崎支部と三崎八公民館共催の小学生交流ドッジボール大会が開催されました。三崎地域の3つの小学校から118人が一堂に集まり、当日無作為にチーム編成を行い、他学校の児童同士がチームメイトとなりドッジボールを楽しみながら交流と親睦を図りました。また、体協の役員の方にも一日監督になってもらったり、会場に応援に来て頂いた保護者の方にも飛び入り参加してもらったりと、地域ぐるみで親睦を深め、日ごろ運動不足のお父さんもこの日は童心に返り子供達と一緒にフレッシュな汗を流しました。そして、お腹をすかせた後、今大会の目玉として作った、竹製の50m級ジャンボソーメン流しで一足先に夏の風物を堪能・・・と思いきや、皆の思いに水を差すようなあいにくの雨模様、悔しいけれど天気には勝



てないときあらめロビーでソーメンを頂いていたところ、子供達が「雨に濡れてもいいからソーメン流したい」とたつての希望により思い切って外に出てやってみると、子供達は少々の雨はへっちゃらとばかりに歓喜の声をあげながら流れてくるソーメンを競い合うようにむさぼり始めると、雨も子供達の元気に押され少し弱まり、あつという間に150人前を完食してしまいました。このドッジボール大会及びソーメン流しを実施するにあたり、材料や人手、竹細工の技術の提供など、地域の方々の暖かいご協力により実施することができました。本当にありがとうございました。

出でた三崎のファンタジスタ



自作の裂織り機の前でご満悦の小林さん



ソーメン流しの竹を寄付し、切り出しも手伝って頂きました。

『出でた三崎のファンタジスタ』のコーナーでは、抜群のアイデアや行動力、情熱等で地域を盛り上げて頂いている方々を紹介しします。記念すべき第1号は、二名津地区の小林文夫さんです。小林さんは佐田岬裂織り保存会の代表を務め、先ほど伝統文化功労者として表彰された伊方町湊浦の政本吉春さん(80歳)から四国で佐田岬半島の方に遺されていた裂織りの製作技術を継承し、三崎地域に裂織り文化の継承や普及活動に積極的に尽力され、現在では旧大佐田小学校跡

地に体験型のオリコの里をオープンし、訪れた観光客に実際に織り機で裂織りを織ってもらう等の体験指導もしております。また二名津中学校跡地を考える会にも所属し、閉校後三崎公民館二名津分館となった旧二名津中学校を地域に根ざした公民館にしたいと夢を馳せています。小林氏は今年で67歳を迎えましたが、地域の活性化のため益々精力的に活動しています。

ウキウキNIGHT

三崎ソフトボール
リーグ開幕

5月29日(月)、三崎ソフトボールリーグが伊方体協ソフトボール部(三崎支部)の主催により開幕いたしました。三崎ソフトボールリーグは14チームが所属し、実力に合わせA・B7チームずつの2リーグに分かれ10月まで開催されます。気になる今年の優勝の行方ですが、ここ数年優勝の続いている「商工会」を打ち破るのは、はたしてどのチームか、優勝して九州V旅行へと意気込む「ちどりん」か、あるいは好投手を擁する「シャイアンツ」か、また、Bリーグからどのチームが昇格するのか?今年も熱戦の火ぶたが切って落とされました。



公民館講座

みんな花が大好き
「生け花教室」開催

瀬戸公民館

6月8日(木)瀬戸町民センターにおいて、生け花教室が、講師、兵頭真紀夫先生の指導のもと開催されました。花材は「そけい、ひまわり、ヒペリカム」を使って、行の基本花形を学習しました。受講生のなかでは、昨年から引き続き習っている方が多く手際よく生けていました。それぞれに思いがこめられ、花の美しさが増します。

今後もしろいろな生け方を学習していく予定です。

また、瀬戸公民館では、アレンジメント教室、毛筆教室、絵手紙教室を、新たに四ツ浜分館



◇生け花教室 毎月 第2 水曜日 19:00～
受講料 1,000円(材料費込み)

◇アレンジメント教室 毎月 第4 木曜日 19:00～
受講料 2,000円(材料費込み)



◇毛筆教室 毎月 第2・第4 木曜日 19:00～



◇絵手紙教室 毎月 第1・第3 火曜日 19:00～

でもアレンジメント教室を開いています。興味のある方は、瀬戸公民館(瀬戸町民センター57-2111)へ、お問い合わせください。

こてえ
鶴の鰻絵 未来へはばたく!

半島の景観を作った匠の技保存

6月11日、二見地区の明治期に建てられた古民家の改築にともない、これまで地域の文化的な景観を支えていた同家の鶴の鰻絵を剥ぎ取る作業が行なわれました。築100年は経とうかという素晴らしい民家をこれまで守ってこられ、また今回の作業を承くださっ

た家主さんに心よの敬意と感謝を表します。町外から駆けつけた「えひめ鰻絵の会」の皆さん、町見郷土館サポーター「佐田岬みつけ隊」の協力で、無事、鰻絵は保護されました。これから町見郷土館で保存に向けた処置が進められます。



「いかた学童クラブ」の参加児童追加募集のお知らせ

町教育委員会では、休日や放課後、帰宅しても保護者がいない児童を対象に「いかた学童クラブ」を開設し4月1日から活動を行っています。参加人数に若干の余裕がありますので、下記の要領で参加児童を追加募集のご案内をいたします。

【平成18年度伊方学童クラブ募集要領】

(1) 目 的

休日や放課後、帰宅しても保護者が家庭にいない児童を対象に、午後1時から6時まで、学童クラブを開設し、仲間づくりを通して、児童の健全育成を図る。

(2) 実施期間

平成18年7月4日(火)～平成19年3月31日(土)まで
ただし、休館日(月曜日、日曜日、祝日、年末年始等)を除く

(3) 実施場所

伊方町生涯学習センター 3階 児童館内 放課後児童クラブ室

(4) 対 象 者

町内の小学校に在籍する低中学生(原則3年生まで)で、放課後帰宅しても保護者が家庭にいない児童

(5) 定 員

10名程度まで(希望者多数の場合は別途選考)

(6) 申込場所

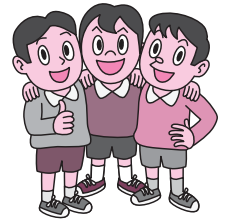
伊方町生涯学習センター3階児童館または、伊方町中央公民館(TEL38-1020)

(7) 負 担 金

1ヶ月2,000円(おやつ代など)

(8) 留意事項

- ①児童の送迎は各家庭で責任を持つて行うこと。
- ②申込者はスポーツ安全保健(自己負担:500円)に加入すること
- ③万一、事故等が発生しても町は一切責任を負いません



一放送大学10月入学生募集一

放送大学はテレビ・ラジオで授業を行う通信制の大学です。只今、平成18年10月入学生を募集しています。詳しい資料を無料で送付致しますので、お気軽にお問い合わせください。

●募集学生の種類

— 教養学部 —

- 科目履修生(6ヶ月在学し、希望する科目を履修)
- 選科履修生(1年間在学し、希望する科目を履修)
- 全科履修生(4年以上在学し、学士の学位の習得を目指す)

— 大学院 —

- 修士科目生(6ヶ月在学し、希望する科目を履修)
- 修士選科生(1年間在学し、希望する科目を履修)

●受付期間

平成18年6月15日(木)～平成18年8月15日(火)

●資料請求(無料)・お問い合わせ先

〒790-0826 松山市文京町3(愛媛大学内)
放送大学愛媛学習センター
TEL 089-923-8544
放送大学ホームページ
<http://www.u-air.ac.jp>



メルヘン人形(彩の会)の作品展示 楽しい人形教室へ入会しませんか!

伊方町生涯学習センターでは、町内唯一の人形教室を8年前より実施している「彩の会」の作品を展示いたします。

「彩の会」は会員数13名で、三崎の方が主な会員ですが、松山市と八幡浜市からも各2名・鳥津から1名登録され、交流が深められている。

人形の種類は、「メルヘン人形」で、小さくなった子どもの服などの再利用を目的に、毎月1回(第2土・日)の二日間、三崎公民館で行っています。

指導者は、三崎出身で松山在住の二宮満子先生が、毎回松山市より三崎へ来ていただいています。

あなたも、メルヘン人形作品を鑑賞いただき、楽しい「彩の会」への入会をお待ちしています。

○展示期間 平成18年7月4日(火)～平成18年7月30日(日)

○展示場所 伊方町生涯学習センター 4F 企画展示室

○出展団体 「彩の会」人形教室(三崎)

代表者 辻井純江(三崎 TEL 54-0656)



伊方スポーツセンターだよ

★フィットネススクール★ 2期生募集のお知らせ

ジュニアスイミングスクール

- ◆時 間 ① 16:20～17:10 ② 17:20～18:10
- ◆期 間 7月6日～8月24日(毎週木曜日)
- ◆対 象 者 5歳児～小学3年生
- ◆会 場 伊方スポーツセンター
屋内プール
- ◆定 員 40名
- ◆受講料 6,400円/2ヶ月(8回分)



トレーニング(初心者歓迎)

- ◆時 間 ① 18:30～19:30 ② 20:00～21:00
- ◆期 間 7月5日～8月23日(毎週水曜日)
- ◆対 象 者 一般成人男女
- ◆会 場 伊方スポーツセンター
トレーニングルーム
- ◆定 員 20名
- ◆受講料 4,000円/2ヶ月(8回分)



● 詳しいお問い合わせは、下記にご連絡下さい。
伊方スポーツセンター ☎38-1100
☎38-0776



新生児土俵入り 希望者の募集

7月30日(日)に開催される、きなはいや伊方まつり2006子ども相撲教室で、二所ノ関部屋力士による新生児の土俵入りをを行います。

これは、強い力士にあやかって、健康で強くたくましい子どもに育つようにという願いをこめて行われるものです。

希望される方は、新生児の住所・氏名・生年月日・保護者の氏名・続柄・連絡先を伊方町教育委員会 生涯学習課(38-2661)まで連絡して下さい。

尚、時間の都合上、申込者多数の場合は抽選により参加者を決定します。

又、当日の申し込みは受付出来ませんので、ご了承下さい。

● 募集人数：5名程度

● 締 切 り：7月14日(金)



郡バスケットボール大会

6月9日(金)、伊方スポーツセンターにおいて、西宇和郡小学校バスケットボール大会が開催されAゾーン(男子を含まないチーム構成)では伊方小学校が2連覇しました。Bゾーン(男子を含んだチーム構成)では、豊之浦小学校が初優勝しました。



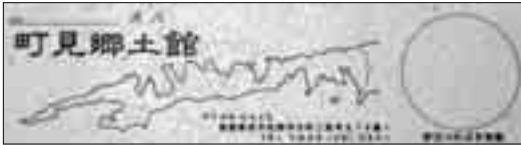
Bゾーン優勝 豊之浦小学校



Aゾーン優勝 伊方小学校

スケッチ

チケットのデザインが
かわりました。



特産つわぶき和紙に佐田岬半島の白地図を掲載！ご来館の記念に。

◆ 今月のきょうどかん ◆

TEL・FAX 39-0241
(不在の場合)
39-2661 生涯学習課
開館時間 9:30～16:30
休館 月ほか

2006年 7月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

■—おやすみ

休館日は都合により、変更する場合があります。

夏の企画展 **洗濯日和**

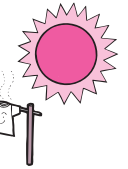
～その服がきれいになるために～

会期 2006年四国地方梅雨明け発表の翌日～9月24日(日)



身近な家事、お洗濯の歴史をたどりながら、半島の水・環境のことなど、ふりかえりましょう。

町見郷土館から



佐田岬民俗ノート

14

三崎の実盛様

二〇〇六年六月一〇日、三崎地区で「実盛様」(虫送りとも呼ばれる。例年なら旧五月一六日)が行われました。

この日は早朝から区長・総代長など四人が、伝宗寺で「実盛様」作り。竹で作った船形の本体に、腰に刀を佩き、背に弓矢を背負った武士姿の「実盛様」が一人悠々と立ちます。鱸(船の後部)の幟にある船名は、昨年は「無相丸」でしたが今年は「佛音丸」。ともも毎年変わるようです。お賽銭入の箱を付け、

虫除けの「奉供養天下泰平五穀豊蝗蟲悉除」の幟をそえたら完成。本堂で御詠歌やお経等をあげてもらい、いざ出発です。

鉦・幡・実盛様の一行が本三崎地区の街中を進むと、人々はお賽銭をあげて船の下を一回くぐり、おにぎり(ハントー)なども呼ばれる(を)を一個受け取って行きます。

その後、実盛様と幡は、三崎↓高浦↓佐田↓大佐田↓井野浦と、各地区の人々によってリレーのように運び継がれました。鉦は各地区のものを使用。実盛様の行方を追って行



伝宗寺を出発する実盛様(上) 井野浦の海に流される実盛様(下)(いずれも2006年6月10日撮影)



くと、船の下をくぐるのは、佐田・大佐田が三回、井野浦では二回(一往復)。また南の地区ほど、お賽銭でなく、サツマイモの蔓やコヤマメ等時期物を供えるなど、各地区での微妙な違いも見えました。

かくして、井野浦地区の西端から、実盛様は無事海へと流されていったのです。

町内では九町地区でも実盛様が行われていますが、人形が二体付くなど随分異なります。三崎の実盛様は、各地区をリレーされる点のほか、オハンニャ(大般若経)やオシヨ口船と似た要素も見られ、独自の展開をみせる興味深い民俗行事となっています。



伊方町立図書館



本のリクエスト受付中!!

読みたい本が図書館にない場合、予算の範囲内で購入いたします。リクエスト申込用紙に書いて、受付箱に入れてください。CD・DVD・雑誌は対象外となります。

リクエストされた資料については、

ただし、リクエストされた資料が図書館の資料として不適切なものは、購入いたしませんのでご了承ください。

お願いしま〜す



今月の新刊

■一般向け

- ・漱石の妻/鳥越 碧 著
- ・せつないカモメたち/高樹のぶ子 著
- ・野生の条件/森村誠一 著
- ・続・嫌われ松子の一生 ゴールデンタイム/山田宗樹 著
- ・がばいばあちゃん/島田洋七 著
- ・アルツハイマー病のすべてがわかる本/荒井平伊 監修
- ・カビによる病気がふえている/宮治 誠 著
- ・棟方志功の絵手紙/棟方志功 作
- ・男の更年期/奥山明彦 著
- ・他人を見下す若者たち/速水敏彦 著
- ・18+2ポイントで知る 新しい駐車取締り/駐車取締実務委員会 著 ほか

■子ども向け

- ・さかなだ さかなだ/長野ヒデ子 作・絵
- ・スーパーキャッチャー城島健司/西松宏 文 繁昌良司 写真
- ・バビロンまでは何マイル 上・下/ダイアナ・ウィン・ジョーンズ 著・原島文世 訳
- ・ハリーポッターと謎のプリンス 上・下/J・K・ローリング 著 松岡佑子 訳 ほか



利用案内

■開館日/火曜日～日曜日

午前9時30分～午後6時

■休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日のときはその翌日も)

祝日・月末図書整理日・年末年始(12月29日から1月3日)・蔵書点検日

伊方町立図書館

伊方町湊浦1992番地

伊方町生涯学習センター2階

TEL(0894)38-0607 FAX (0894)38-0617

瀬戸町民センター・三崎公民館にて図書の返却のみ可能。

7月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

■…休館日

ピップスおはなし会のごあんない

7月のおはなし会は
8日(土)・22日(土)の
午後2時から行います。



絵本の読み聞かせ
や紙芝居などワクワク・ドキドキする
ようなおはなしがた
くさんでてくるよ。
みんな来てね!!





人権学習シリーズ 199

差別をなくすために

瀬戸中央公民館

私たちは、頭からこうだと決めてかかり、誤ったものの見方・考え方をしている場合があります。それは、「昔から、そうだから」とか「みんながこう言っているから」「世間体があるから」ということだけに基準をおいて見ている、あるいは行動していることがあります。もうそんな生き方では通用しない時代になっています。

「差別はダメだ、間違っている」ということは、だれもが知っていると思います。しかし、まだまだ他人事になっているのではないのでしょうか。みんなで取り組み「差別はダメだ、ゆるさない」その為には、もっともっと研修をし、自分を広げていく必要があります。

私たちが人権について学ぶのは、同和問題をはじめとする様々な人権問題を解決するためですが、そのためには、差別を見抜く力、差別を許さない感性、差別をなくしていく行動力を身に付けることが大切

だといわれています。

では、差別とは、人をバカにしたり、軽蔑あるいは侮辱する、これは人間の尊厳を傷つける行為です。人を仲間はずれにしたり、はじきだしたりすることは、人間の平等を侵害する行為です。また、人をいじめたり、暴力をふるうことは、人間の自由を奪う行為です。このような行為はやめましょう。

また、本人の努力によってどうすることもできない事柄、出身地、職業、学歴、性別、家柄、民族などによって、上下の関係をつけたり、その人やその人たちの自由や権利を無視したり、不利益な扱いをしたりしないようにしましょう。このように、人権を侵害することが差別なのです。正しい知識を得、自分の考えを持ち、自分で判断し、自分なりの行動が取れるよう、みんなで研修をしていきたいものです。

研修会等には、是非、出席をお願いいたします。

		1日 生放送	8日 生放送☆	15日 VTR放送	22日 生放送☆	みんな来て！見て！参加してね！ 生涯学習センターでは、三階見遊館において、子ども放送局を放映しています。楽しい番組が盛りだくさん。皆さんの参加をお待ちしています。 子ども放送局 講師 境 智洋さん
7月	11:00	Let's open the door! ⑬	Let's open the door! ⑭	Let's open the door! ⑮	Let's open the door! ⑯	
	11:05	子ども放送局 ニュース にじいろ玉手箱	ゆめ スタジオ おとあそ 音と遊ぼう！ がくふ 楽譜なんて こわくない！ おんがくか ～音楽家 あおしまひろし 青島広志さん～	子ども としょかん ていがくねんとくしゅう 低学年特集 「なつ」	チャレンジ教室 かかく 科学 こむぎ 小麦粉でつくる しょうわしんざん 昭和新山	
	11:15	「おしえてニュース」 「なんでも やってみよう」 ワクワクどきどき やせたいけん 野生体験！	おんがくか ～音楽家 あおしまひろし 青島広志さん～ がくふ 楽譜がなくても音 がくた 楽は楽しめる！イラ ストに合わせて好き おと な音をつけてみると …ほら、音楽が生ま れたよ。青島さんと いっしょに音と遊ん でみよう。	わくわく どくしよランド えほんざっか ドイツの絵本作家と えほん 絵本の世界に出版！	たか 高くもり上がった やま 山や、なだらかにひろ くつづく山…。小麦 こむぎ 粉をつかった実験で、 かざん 火山のできるようす や、形のちがいが生 まれるわけをさぐつ てみよう！ こうし 講師 境 智洋さん	
	11:30	「子ども特派員報告」 「おたよりコーナー」 など。		THE MAKING アイスクリームが できるまで 		
	11:45	全国の体験活動情報が ぎゅしり。 (11:45)	(11:45)	(11:45)	(12:00)	
		さいほうそう 再放送	さいほうそう 再放送	さいほうそう 再放送	さいほうそう 再放送	
		1日 13:30～ 5日 15:30～	8日 13:30～ 12日 15:30～	15日 13:30～ 19日 15:30～	22日 13:30～ 26日 15:30～	

☆ 生放送の番組では、質問・意見をファックス(03-5790-8154)、電子メールkdmhoso@nyc.go.jpで募集中！

報 文 芸

俳句

伊方俳句会

柿若葉雨に打たれて明るけれ 木戸悦子
 廃校の庇に燕一番子 上田益男
 はびこりて白き灯かざすゆきのした 池田君子
 青葉潮繋ぐ釣船揺れ止まず 二宮寿賀子
 走り梅雨岬の始発バス一人 松坂正子
 六月の花嫁ドレス裾長し 篠川勝子
 嫁舅玉葱吊す底下 菊池ましえ
 梅漬けて腰をおろせり庭の石 篠川晴子

健やかに平凡な日々茗荷汁

山崎美喜

老いてなほ弾む心や額の花

井上良江

眼帯の瞼重しや衣更え

上田サチエ

蟹路地の子等戯れる走梅雨

渡辺日出子

走り梅雨岬の船笛鳴り止まず

門田千枝

菖蒲園万の紫ひろげけり

明神つた子

ブルサーマル原発厳し濃紫陽花

宇都宮睦子

草刈機鬼百合一本残したり

広瀬秀晴

(河内螢の里にて)

橋桁の暗さに螢二火三火

梶谷芳久

青葉潮繋ぐ釣船揺れ止まず

二宮寿賀子

走り梅雨岬の始発バス一人

松坂正子

六月の花嫁ドレス裾長し

篠川勝子

嫁舅玉葱吊す底下

菊池ましえ

梅漬けて腰をおろせり庭の石

篠川晴子

瀬戸北斗の会

教えつつ教えられつつ剪定す 麦秋の道後平野を見舞い旅 藤村富士子
 牡丹の重き花打つ雨しきり 髪染めて行く新緑の風の中 井上奈津子
 前は海うしろ段畑揚げ雲雀

朝礼の子等きびきびと更衣

佐々木順子

花の下俄か造りの舞台かな

弾む声飛び交ふ子等の潮干狩

伊藤植美

今日ひと日浮世離れて花人に

痛む足宥めて登る牡丹寺

菊池ひろし

三机句会

忍冬花の香りにしばし立つ 中村愛坊
 柿若葉風さやさやと露光る 松前シズ子
 広き庭窓よりながむ柿若葉 二宮清美
 芍薬を活けて和めり金の蕊 和泉裕子
 大鯛の刺身の味や梅雨晴間 山本タカエ
 庭石のそばに杜鵑花の盛りなり 安田増子
 母の日の娘より花束届きたる 長谷美久仁
 夜の居間鉢の杜鵑花の花明り 大野律子
 活け花の麦刈りて干す花畑 高地瑠美子

塀高し猫と向きあふ巢の燕

菊岡三代子

あみだ句会

淡々と生きる卒寿やぼけの花 松本ツタ子
 紫陽花の蕾のふふむよべの雨 西上ミツヨ
 遠目には霞かと思ゆ山の藤 阿部ヨシ子
 朝歩きタンポポの種先を飛び 菊池タツエ
 雨の中積み込む蓬の香の流れ 中村千代香
 初夏の風うけて一日のクロツケ 池上松子
 こぼれ陽の森を色どる椎の花 高月 仁
 浜中が磯の香りやひじき干す 塩崎信子
 日々みどり濃くすやつでの無垢なる手 池上 馨
 川沿いの水草におう五月雨に 池井為吉

短歌

かたばみ短歌会

嫁かせたき手放しがたき思ひ 二つ孫のうなじに震ふ黒髪 梶谷千代子
 何となく眉など剃りて粧ひぬ 雑用係にvariなけれど 菊地朱見子
 競ひ立つ青木の繁る其の影に 白の葵がひそと咲きをり 武田美生子
 丹精のえびね千鉢並ぶ中香り まとひて会場めぐる 松坂正子
 「痛くて青くて」と愛の句作り し稔典さん青滋の壺に桐の花 活く 宇都宮すみ
 風薫る立夏の陽ざしあまねく て蜜柑の花のしらじら見ゆる 梶田ミヨ子
 春の雨静かに降りて濁り川桜 花びら浮かべつつ行く 岡山綱子
 鶯の声に目覚めてひもすがら 小鳥の囀り聞けるしあはせ 是沢美那恵

